



アルティーリ千葉 ホームゲームを応援しよう！

昨シーズンB2優勝を果たし、B1に昇格したプロバスケットボールクラブのアルティーリ千葉が、10月に開幕する2025-26シーズンのB1に挑みます。ぜひ、みんなで応援しましょう。

注目選手紹介

#24 大塚裕土選手



在籍5年目を迎え、チームの基盤が固まりつつある中でB1優勝を目指に挑戦できる今季が非常に楽しみです！

自分にできることをしっかりとと考え、チームに貢献し、成果につなげられるよう尽力して参ります。

千葉市民の皆様、そしてA-xx (ファン) の皆様、今シーズンも熱いご声援をよろしくお願いします。

クラブ創設以来、コート内外でチームを支える絶対的キャプテン。2季連続3ポイントシュート成功率1位(B2)を誇る確かな実力と、レマニスヘッドコーチの目指すバスケットを体現する精神的支柱として、クラブを牽引し続ける。



我々クラブと共にB1優勝を果たし、千葉市に新たな歴史を刻みましょう！

昨季リベンジを果たしB1昇格とB2優勝を達成できたのは、千葉市民の皆様、そしてA-xxの皆様の支えがあってこそです。年々大きくなる会場の歓声は、選手たちにとって大きな力になっています。今季も皆様の想いと共にB1優勝に挑みますので、会場での熱いご声援をよろしくお願ひいたします！



アルティーリ千葉を応援しよう！

アルティーリ千葉のホームゲームに招待します。

日 時 10月4日(土)・5日(日)15:05開始

対長崎ヴェルカ

10月18日(土)・19日(日)15:05開始

対富山グラウジーズ

10月29日(水)19:05開始

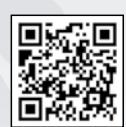
対アルバルク東京

会 場 千葉ポートアリーナ 内 容 2階席へ招待

対 象 市内在住の方 定 員 50組100人

申込方法 9月15日(祝)までに、応募フォーム

(<https://forms.gle/hXGKNmozFZLpFNBQ9>) から。



ホームタウン千葉市ティー

日 時 11月5日(水)19:05開始

対群馬クレインサンダーズ

会 場 千葉ポートアリーナ 内 容 2階席へ招待

対 象 市内在住の方 定 員 150組300人

申込方法 9月22日(月)から10月20日(月)まで

に、応募フォーム (<https://forms.gle/7bsrZUzo8Xt3SRhm7>) から。



問 ㈱アルティーリ ☎307-7741 (平日11:00~18:00)

✉307-7761

千葉市の野菜をつくたべ！

市内ではさまざまな農産物がつくられています。産地ならではの、新鮮で旬の農産物をおいしくたべませんか？

梨 旬…8~9月



千葉の名産といえば梨！時期によって出回る梨の品種が変わり、さまざまな味わいの梨を楽しむことが出来ます。

9月に市内で多く収穫されている梨の品種は「豊水」。果実に袋をかけずに栽培され、夏の太陽の光をたっぷりと浴び、甘くみずみずしい豊かな味しさとなっています。

梨の産地である千葉市ならではの、新鮮な秋の味覚をぜひお楽しみください！

梨農家直伝絶品！焼き肉のたれ

そのままでもおいしい梨を贅沢にもたれにしてもバージョンアップ



〈材料〉 500ml分
梨…125g (梨1/2個) しょうゆ…225ml
砂糖…100g みりん…40ml
ごま油…10ml ニンニク…半かけ
ショウガ搾り汁…3ml コショウ…3g
一味唐辛子…3g 白ごま…好み

梨とニンニクをすりおろし、ほかの調味料と混ぜ合わせ、保存用のビンに入れたら完成！

*コショウと一味唐辛子の分量を調整して、甘味と辛味を作ることができます。

*冷蔵保管でお早めにお召し上がりください。

レシピ監修 (千葉市つくたべ) = 大塚梨園 (中央区赤井町123)

問 農政課 ☎245-5758 ✉245-5884



ネルホル
Nerhol
ネルボヌキフェラ
[Nelumbo nucifera]

2024年 千葉市美術館蔵



オオガハスの薄紅色の花と、緑色の大きな葉。開花の時期に、千葉公園で催される「大賀ハスまつり」を毎年楽しみにされている方も、きっと多いことでしょう。本作は、市民に親しまれている市の花・オオガハスをモチーフとした現代アート作品です。

作品名はハスの学名「Nelumbo nucifera」、作者は田中義久と飯田竜太によるアーティストデュオNerholです。二人は、昨年に千葉市美術館で開催された個展に向けて、市の歴史を調査する中でオオガハスに着目し、新作としてこの作品を発表しました。千葉公園で撮影されたオオガハスの映像から、数十枚の画像を選んで出力し、重ねた紙が彫り刻まれています。揺れる花や葉の姿が、彫ることであらわれるNerholの作品は、まさに「時間の移ろい」を彫刻する新しい表現といえます。この作品は市とも関わりが深いことから、個展の終了後に美術館のコレクションに加わりました。千葉市美術館は今年開館30周年を迎えます。これからも多様な時代・表現の美術作品の収集と活用に取り組んでいきます。



「未来／追想 千葉市美術館と現代美術」(10/19日まで)
にて展示中です。

問市美術館 ☎221-2311 ✉221-2316